

レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定

生活協同組合コープさっぽろと、北見消費者協会及び北見市は、循環型社会の実現と地球環境の保全を図ることを目的として、レジ袋の使用削減及びマイバッグの持参率の向上を図る取り組みを協働して推進します。

- 1 生活協同組合コープさっぽろは、北見市内の3店舗で、マイバッグ等の持参率を90%以上とすることを目標として、平成20年10月1日からレジ袋を有料化し、その削減に取り組みます。
- 2 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋を辞退された方の人数に応じた額を植樹活動などの環境保全活動のための基金に寄付することとし、その内容を公表いたします。
- 3 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値を公表します。
- 4 北見消費者協会は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけます。また、生活協同組合コープさっぽろにおけるレジ袋の有料化などによるレジ袋削減の取り組みを積極的に支援します。
- 5 生活協同組合コープさっぽろ及び北見市は、レジ袋削減の活動について、協働のうえ、連携しながら効果的なPRを行います。
- 6 北見市は、レジ袋削減の活動を推進、PRし、ごみ減量化やリサイクル活動を展開しながら、循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。
- 7 生活協同組合コープさっぽろと、北見消費者協会及び北見市は、「北見市レジ袋削減推進連絡会」の会員とします。
- 8 この協定に疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成20年9月4日

生活協同組合コープさっぽろ

理事長 大見 英明



北見消費者協会

会長 山川 尚子



北見市

市長 神田 孝次

